

2017年7月13日実施 1年3組

- ◆もし子どもを産むことがあったら、今回学んだことをいかしたいと思いました。子どもを、親や周りの人が支えていくことが今の社会では必要だと思いました。
- ◆小学生のときもこういった授業を受けたのですが、あのときよりも深く理解できたと思います。子どもができたとき、子どもにやさしく接してあげたいです。今日の授業は楽しかったです。最後のよんだ詩がすごくよかったです。
- ◆少し親になった気がした。子は親の鏡という詩がすごいと思った。
- ◆普段ではないような感覚で、授業の内容がとても新鮮に感じた。まだまだ先のことから想像はしづらかったけど、考えていて楽しかった。
- ◆実際に卵に顔をかき、赤ちゃんのようにみたり、赤ちゃんを抱っこしたりと体験もあり、楽しい授業だった。改めて、自分を育ててくれた親への気持ち、苦労、大変さを感じることができてよかったと思う。もし自分が子どもを育てる立場になったらきちんと育ててあげたいなと思いました。
- ◆子どものことについて、よく考えることができてよかったです。やっぱり子どもは大切に思った分だけ、良い子に育ってくれると思うので、自分が将来親になったときは、今日の卵のように、大切にしようと思いました。そして最後のやった詩のことも忘れずに生きていきたいです。
- ◆おもしろかった。子育てについていろいろなことを知れた。
- ◆たのしかった。たまごがかわいかった。子どもや家庭について少し考えることができた。
- ◆子どもについてより詳しく知ることができ、良い経験になったと思いました。将来子育てをする際に参考になると思いました。
- ◆将来のためにとっても良いこと、授業でした。正直、まだ先の話だなと思ってしまいました。
- ◆タマゴをつかっておもしろかった。自分のタマゴがかわいく見えた。もし、自分に子どもができれば、大切に大切に育てようと思った。
- ◆小さな命の大切さが分かった。親の気持ちを考えることができて、いい経験になった。
- ◆今日の授業で、自分の子どもはどんな子でも大切にしようとか、かわいいとか思うのをあらためてわかりました。楽しかったです。
- ◆全員が参加できて、スムーズな授業で楽しかったと思いました。色々な物を使って考えたので、とても分かりやすかった。この授業を受けて、自分が子どもを持ったら良い名前をつけて大切にそだてようと思いました。
- ◆楽しく学ぶことができました。赤ちゃんの大切さを改めて理解した。親の気持ちも少しわかった気がした。
- ◆卵のワークで大変さが分かった。実際は人にあずけたり、あずかったりするときに、すごく気を使いそうだなと思った。赤ちゃんは首がやわらかいんだと分かった。赤ちゃんについてよく分かった。
- ◆親の子に対する接し方で子どもというのはものすごく変化することを今日の2時間で知り、学ぶことができました。
- ◆今日の授業で子どもを大切にすることの大事さが分かりました。将来子どもができたとき今日のことを思い出して、子どもを大切にしようと思いました。
- ◆みんなしっかり集中してきいていた。いろいろなことを学ぶことができた。親は大変だなと思った。
- ◆親と子の事がたくさん分かれた。話し方がとてもおもしろくて楽しかった。卵を赤ちゃんに見たててやる授業は新鮮だった。
- ◆新しいことを学べてよかった。
- ◆子どものことについて、この2時間でもっとよく知ることができました。今までよりも、もっと「子どもが欲しい!」と思いました。私もパパとママに愛されて、しっかり育ててくれたんだなあ〜と、感謝しました。マ

マとけんかすることも多いけど、やっぱりママが大好きです！！

- ◆赤ちゃんを卵にたとえることで卵を割ってはいけない緊張感＝自分の子どもを落としたり、傷つけたりしてはいけないという緊張感、というのを生み出したので、卵を子に例えるのは良い考えだと思った。普段学べないことを学べて良かった。
- ◆卵をもつことをとおして、子どもは軽いけど、重い存在なのだと思った。もし自分に子どもができれば、大切に愛情をそそいで育てようと思った。
- ◆子どもを育てるためには、その子に対して愛情をもって接することが大切なんだなと思いました。
- ◆最後の詩で、私は子どもに悲しい思いをさせないように気をつけなきゃいけないと思いました。私は自分が好きじゃないから、私の子どもがそんな私を見て育ったら、私と同じような苦しい思いを抱えるようになってしまうから、せめて子どもの前では胸をはれるようになりたいです。
- ◆子どもは育てるのが大変そうだったけど、大切なものだと思った。
- ◆親の気持ちがわかった。愛情をもって育てるといことは何でも誉めて優しくするだけでなく、ダメなことはダメと叱ることも愛情だと思う。
- ◆すぐくためになる話が聞けてよかったし、楽しく聞くことができた。自分に子どもができたときのことについて、少し考える機会になった。
- ◆とても楽しく参加できた。
- ◆卵に顔と名前を書いたとき、不思議に愛情が湧いたことは意外でした。
- ◆子どもの大切さについて分かった。もし自分に子どもができれば、大切にしようと思った。子は親の鏡について、なんとなく分かる気がした。
- ◆ここまで将来の自分について考えたことはなかった。卵のワークのときが楽しかった。
- ◆とても楽しくて面白かったから、話をよく聞けたし、自分なりに理解できた。分かりやすくとても良い時間を過ごせた。ありがとうございました！
- ◆楽しく授業を受けることができました。将来の子どもについて、今考えることができて良かったです。
- ◆楽しかった。子どもを大切に育てたいと思った。子どもを育てるのは大変だと思った。親に感謝せねばと思った。
- ◆たのしかった。子どもの大切さが分かった。卵だったけど名前をつけて、顔をかいてってするとなんだか愛情がわいた。大切にしようと思えた。“子は親の鏡”はすごくいい詩だと思うし、こうやって自分も育てたいと思った。
- ◆子どもを育てるのはとても大変だと思った。
- ◆卵に感情い入は出来ないけど、少しかわいかった。親が子どもを育てる気持ちが少しだけわかった。